



2020年7月27日

各位

会社名株式会社ホープ  
 代表者名 代表取締役社長兼CEO 時津孝康  
 (コード番号: 6195 東証マザーズ・福証 Q-Board)  
 問合せ先 取締役 CFO 大島研介  
 (TEL. 092-716-1404)

### 通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日付で、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月13日に公表した当期の業績予想を下記のとおり修正することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2020年6月期通期業績予想の修正 (2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,300	850～950	840～940	600～675	102.91～ 115.78
今回発表予想 (B)	14,407	1,020	1,012	667	118.45
増減額 (B-A)	107	170～70	172～72	67～△8	
増減率 (%)	0.7	20.0～7.4	20.5～7.7	11.2～△1.2	
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	3,862	87	95	75	※ 13.55

※ 当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前期実績における1株当たり当期純利益は、当該株式分割考慮後の数値を記載しております。

#### 2. 業績予想修正の理由

売上高におきましては、概ね計画水準で推移し、14,407百万円と前回予想14,300百万円に比べ107百万円上回る見込みであります。

利益面におきましては、エネルギー事業の売上原価について、気候変動や需給バランス等に基づく卸市場における価格変動リスクにさらされおり、その変動性が大きく、精緻な予想が困難なことから、前回発表時点では、各段階利益をレンジによる開示としておりました。新型コロナウイルスの影響等を受け、電力需給バランスの崩れによる電力市場卸売価格の下落が、前回業績予想公表時点における想定より長期間続いたため、営業利益は1,020百万円と前回予想値850～950百万円に比べて170～70百万円、経常利益は1,012百万円と前回予想値840～940百万円に比べて172～72百万円上回る見込みとなりました。また、当期純利益は上記に加え「3. 特別損失 (投資有価証券評価損) について」に記載する特別損失の計上を踏まえ、667百万円と前回予想値600～675百万円に比べて67～△8百万円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想数値は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報を基に作成しておりますので、実際の業績については、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

### 3. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上について

当社が保有する非上場株式1銘柄につきまして、実質価額が取得価額を大幅に下回っており、その回復が見込まれないため、2020年6月期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上することといたしました。本件に係る投資有価証券評価損の金額は48百万円であります。

以 上